

1. 木材彫刻 × ちょっと新しい色入れ方法



今回の加工動画は、隠れた人気商材「木製 USB メモリ」の加工です。

木材を彫刻するときに発生する焦げやヤニの防ぎ方、誰でも実践可能な加工時の

位置合わせの方法等、基本的な加工テクニックをご紹介します。

それだけでは通常の加工動画ですが、今回は少し特殊な色入れ方法もご紹介。

彫刻面をただ単に着色するだけではない、LASER STYLE だからご紹介可能なテクニックとなっております。是非チェックしてみてください。

詳しくはこちら
laser-style.net/?mode=f72



しばらく交換していない・最近ニオイが気になる方はぜひ交換をお勧めします。

弊社では SC400R 用のサービスとして、予め活性炭と活性炭抑えフィルターを交換済みのボックスを郵送で送らせていただく「活性炭送りサービス」をご用意させていただきます。

カートリッジ交換ですので作業は必要最低限で済みます。専用の送り箱で出荷しますので使用済みボックスを送り箱に入れるだけで完了です。

お問い合わせはこちら
www.uesltd.co.jp/inquiry/



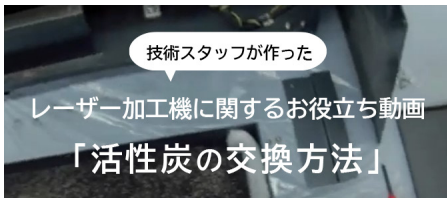
2. 活性炭交換方法について

今回は活性炭交換のお話です。アクリルなどを加工すると、粉塵とともに臭気（アクリル臭）が発生します。集塵機にはその臭気を吸着させるための活性炭を搭載したシリーズがあります。

脱臭できる能力は活性炭の量に依存します。活性炭の量が多すぎると吸排気能力が低下しますので、集塵機のモーターサイズに適した活性炭量が搭載されています。

弊社では最も標準的な集塵機として SC400R をご用意しております。

※使用済み活性炭の処分は一般的には産業廃棄物にあたりますが、詳しくは地方自治体の処分方法に準じてください。



交換方法はこちら
www.uesltd.co.jp/user_support/
動画で詳しくご紹介中



活性炭はペレット状の細かい粒子ですので、粒子を外にまき散らさないように抑えフィルターを入れてあります。

この抑えフィルターが目詰まりすることもありますので、活性炭と同時に交換することを推奨します。（交換目安：おおよそ1年程度）※使用頻度・使用素材によって交換時期は前後します。

活性炭が目詰まりしますと、吸排気能力が落ちて（エアの通りが悪くなるので）加工テーブル内が汚れやすくなったり、レーザー機パーツにダメージを与える原因にもなります。

定期的に交換を行うことでレーザー機のコンディション維持にもつながります。



3. 社員コラム（営業部・早川）

大阪営業部の早川です。
最近、通勤電車の混み具合に変化があり緊急事態宣言解除を実感しています。

人混みってあまり好きではないのですが、なんだか懐かしいなって思ったり、なぜか嬉しいなって感情があったり。

同じ電車に乗り合わせた大学生風の2人組が楽しそうに話しているのを見て今までなら「うるさいなあ..」って思っていたのが「楽しそうだなあ」って。

息子の友人が地方から出てきて下宿生活をしているそうなのですが、アルバイトが思うように出来ず苦労していると聞きました。

家の中が大好きな私ですが、できるだけ外出して食事や旅行、買い物・・・少し意識して動き出してみようと思います。

「上を向いて歩こう〜♪」

スーパーグリーン
SC400R



- ✓低価格
- ✓省スペース
- ✓低ランニングコスト
- ✓スタッキング可能

UES
オリジナル

活性炭の搭載量は10kgです。この量でも正しく機能していればアクリル臭は殆どカットできます。

使用済みの活性炭を廃棄（ゴミ袋は破れてしまうので、できれば土のう袋をご用意ください）して、新しい活性炭をボックスに投入します。

